

まちづくりの目標	4	暮らしにやさしく笑顔があふれるまち
政策	3	誰もが安心していきいきと暮らすことができるまちにします

施策	3	高齢者が社会参加できるまちにします	担当部(統括部)	保健福祉部
----	---	-------------------	----------	-------

【実現している姿】

目標	高齢者が地域において、社会貢献など様々な活動を活発に行っています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	多くの高齢者がいきいきと働いています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
老人クラブ加入者数	目標	—	—	—	3,500人	3,600人	3,600人	3,600人	3,600人	3,600人	4,100人
	実績	3,475人	3,479人	3,463人	3,418人	3,330人					
いきいきカレッジの修了者数	目標	—	—	—	90人	90人	90人	90人	96人	96人	96人
	実績	89人	87人	83人	89人	87人					
シルバー人材センターの会員数	目標	—	—	—	1,120人	1,140人	1,150人	1,160人	1,170人	1,180人	1,300人
	実績	1,059人	1,126人	1,107人	1,136人	1,134人					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎地域活動の促進・人材育成		平成26年度事業費計				
		6,588千円				
老人クラブをはじめ、高齢者の健康づくりや生きがいがづくりなどをめざす地域の自主グループの活動を支援します。また、高齢者が自らの教養を深め、培った知識や技能を生かして、地域社会活動のリーダーの役割を果たし、多世代交流の中で活躍できる取組みを展開します。						
平成26年度事業 ◇老人クラブ活動事業4,738千円・◇地域介護予防活動支援事業550千円・◇ふれあいの里老人大学事業1,250千円(高齢介護課)						
		第4期実施計画期間				後期終了年度
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
計画	老人クラブ活動の支援の拡充	老人クラブ活動の支援の実施	老人クラブ活動の支援の評価	老人クラブ活動の支援の実施	老人クラブ活動の支援の実施	老人クラブ活動の支援の評価
取組実績	老人クラブが自主的な運営ができるよう、各行事において、名簿作成やデータ管理等の後方支援を行った。					
成果	各会員が、自主的に各事業を推進している。					
次年度課題	減少傾向にある会員数を増加させること。					
計画	健康づくり・介護予防グループの支援の拡充	健康づくり・介護予防グループの支援の実施	健康づくり・介護予防グループの支援の評価	健康づくり・介護予防グループの支援の実施	健康づくり・介護予防グループの支援の実施	健康づくり・介護予防グループの支援の評価
取組実績	関係団体と連携を図り、健康づくりグループ交流会を春と秋の2回開催。(春:113人参加、23グループ参加、秋:450人参加、20グループ発表。)					
成果	健康づくりグループ交流会において、他のグループの前で活動発表する機会がある事を意識してもらうことで日々の活動意欲向上につながった。					
次年度課題	新たな健康づくりグループの参加促進を図る。					
計画	リーダー養成を意識した、いきいきカレッジの充実	リーダー養成を意識した、いきいきカレッジの実施	いきいきカレッジの評価	いきいきカレッジの実施およびOB会等の活動支援	いきいきカレッジの実施およびOB会等の活動支援	いきいきカレッジ及び活動支援の評価
取組実績	受講生が地域に還元しうような内容(福祉・健康)を考慮し、楽しむこと、自分のためになるようなことを取り入れた。					
成果	自分で実践できるような上記内容を受講していただき、受講生の意識が高まり、地域づくりへの意欲が高まった。					
次年度課題	もっと地域で活躍し、情報を還元してもらうための力を付けてもらうこと及びその仕組みづくり。					

◎高齢者の就労支援						平成26年度事業費計 17,557千円
高齢者が今まで培った豊かな経験や能力を生かして就業や社会貢献ができるよう、シルバー人材センターの支援を図ります。						
平成26年度事業	◇シルバー人材センター事業17,557千円(高齢介護課)					
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	シルバー人材センターの支援の拡充	シルバー人材センターの支援策の検討	シルバー人材センターの支援策の実施	シルバー人材センターの支援策の実施	シルバー人材センターの支援策の実施	シルバー人材センターの支援の評価
取組実績	公益社団法人化を行った。					
成果	民間企業からの業務依頼が減った中で、就業率が85.1%であった。また、新規入会者のうち58.9%が入会理由を口コミとしており、一定の周知が図られている。					
次年度課題	会員数に応じた仕事量の調整・PRが必要である。					

### 【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

老人クラブとの連携による介護予防の推進						平成26年度事業費計 550千円
老人クラブが主体的に介護予防事業に取り組み、市と連携して事業を展開します。						
平成26年度事業	◇地域介護予防活動支援事業550千円(高齢介護課)					
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	老人クラブによる体力測定事業の拡充	老人クラブによる体力測定事業の実施	老人クラブによる体力測定事業の評価	老人クラブによる体力測定事業の実施	老人クラブによる体力測定事業の実施	老人クラブによる体力測定事業の拡充
取組実績	平成24年度も合計8回実施し、これまで実施してきた体力測定の結果を蓄積・集計し、データを分析した。					
成果	分析データについて役員から各単位クラブ会長へ研修し、さらに各単位クラブ会長が単位クラブの会合で研修内容を伝達することで、各会員が介護予防への意識を深められた。					
次年度課題	一般の高齢者も含めて体力測定事業を実施し、広く介護予防の普及啓発に努めること。					